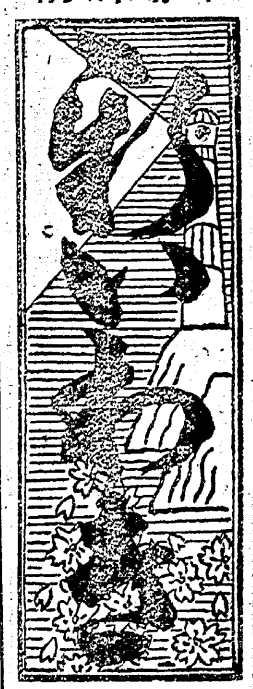
十二月二十日夕刊



日刊但シ日曜祭日並日休刊一ヶ月廿五錢
郵送十五錢一部二錢
廣告料　一行四十錢
諸所指定　二十錢
發行兼編輯印刷人　平谷政憲
發行所　福島縣平市大字二三　いわき新聞社

一番高い石城米
發表された公定價
最高は一俵に付十四圓　最低は十圓七十六錢

十二年産米の公定價は去る十八日統制委員會に於て決定發表されたが本縣では磐城米が最高で

標準四等最高三五圓二錢（一俵十四圓）最低二六圓九二錢（一俵十圓七十六錢）

に決した即ち政府は同統制價を以て右最高値に達すれば無制限に賣出しまた最低値に至れば無制限に買入れることによつて米穀の自治管理をなす譯であるが現在平地方の米價は一俵十二圓二十五錢（今二十日の店頭買入れ）で同公定價は一般米商側の思惑に比し一圓安であつたらしく其の影響から地方米價は下値に向ふものと見られてもゐるが石城は移出地の如く定期に引摺られず需要地であるだけに需給關係に左右されるのでどう動くかを興味視されてゐる

磐炭のボーナス
廿萬圓に近からう
來る廿四日本社で株主總會　前年同期は八分の配當

事變の爲め異常な好況を見てゐる石城地方の炭鑛はボーナス期を迎ひて其の話に賑はつてゐるが炭鑛王國の磐炭は來る二十四日東京本社に株主總會を開かれる筈で其の結果株主の配當（前年下期は八分）や賞與金も決まるのだが

社員九〇　雇員傭人等五〇
〇　勞働者五〇〇〇人

を抱擁し役職員の俸給だけで一ヶ年約四十萬圓と云はれる大世帶で月産七萬噸以上を出炭してゐる同礦の今期ボーナスは少なくも廿萬圓に近からうと唱ひられ姉妹關係の第二磐炭も社員十名、雇員傭人五十名、勞働者七百の經營に將來ある業績を上げてゐるので賞與は大体同一率かとの皮算用を立てられてゐる

防げ犯罪
銃後の護

平署に於ける防犯週間の實施事項は既報の如く今二十日の第一日から警戒陣强化の爲め全署員を上げて之れに當つてゐるが今二十日は左記のビラを管内各戸當りに撒布した

▲防げ犯罪銃後の護り▲社會不安の一掃は犯罪の豫防から▲判らぬ人から夜起されたら用心する様▲戸締嚴重▲留家不在の戸締と近所の頼み▲店仕舞に賣溜金の仕末▲貯金通帳と判を一と所に置くな（其の他數項）

仲間町納稅で
廿圓寄附

市軍事後援會へ

平市第十七區（仲間町）納稅組合では年末決算の總會費を節約して金二十圓也を代表者松本充弘氏の名で今二十日同市の軍事後援會へ寄附した

好間出身勇士
無言の凱旋

今日午後平驛着

今次の事變で名譽の戰死を遂げた石城郡好間村の北好間星銀一氏の遺骨は今二十日午後三時十七分着で平市各種團体代表及び好間村各代表多數に迎ひられ驛前廣場に設けられた祭壇に於て嚴かなる焼香弔意の式ありて好間村の出迎と共に無言の凱旋をなす

小名濱町の
合同町葬

名譽の戰死二柱

小名濱町では今次の事變に北支に於て名譽の戰死をなした鹽田良吉伍長並びに滿州匪賊討伐に於て戰死せる箱崎貢上等兵の合同町葬を明二十一日小學校庭に於て執行される

陸軍病院へ入つた白衣の勇士

〇〇陸軍病院に去る十七日凱旋した白衣の勇士は二十名であるが石城郡關係者は次の如くである

▲好間村加賀見一郎一等兵　平市材木町和田國雄一等兵　錦村佐々木幸一一等兵

年末を控い
糯米値上げ

通じて十錢高

平市米穀商組合では年末必需糯米を去る十八日から左記の通り値上げしたが糯米は過般一時暴騰を唱ひたるも最近では急落しつゝあるもので今回の値上げは從來に比し通じて十錢高である

▲田糯一等（十四キロ）三圓八十錢　同二等三圓七十錢　陸糯一等（十四キロ）三圓五十五錢　同二等三圓四十五錢　白麥二圓五十錢　平麥三圓五錢（各十四キロ）

平署主催の
防犯座談會

今日同署會議室で

平署では今二十日から防犯週間に管内各戸の警戒を强調すると共に水ももらさぬ陣を布き警告宣傳に努めてゐるが第一日の今日午後一時から同署會議室に防犯座談會を開き市内各官公署、學校、銀行會社各種團体代表者を會して右に關する懇談をなした

南京入城式に慰問狀
平市出身の將兵全員へ

平市では敵都南京陥落晴れの入城式の其の日子鍬倉、仮野八幡の兩縣社に報告祭を執行同時に皇軍の武運長久を祈願したが青沼市長は同日を期して市内出身將兵全部に左記慰問狀を發送した

謹啓、聖戰第一年の歳末に際し貴下には益々皇道宣揚の爲め御健闘の事と被存只管感謝罷在候、敵の抗日策源地たりし首都南京も我將士の勇猛果敢なる功績に依り遂に陥落し其の情報に接したる國民の感謝感激は最高潮に達し全國津々浦々迄も精神的なる旗或は提灯行列を催し皇軍の萬歳を慶祝し併せて武運長久を祈念すると共に世界戰史上類例なき赫々たる戰果を收め燦然たる皇威を中外に宣揚せられたる戰績の一面は全く筆舌に盡し難き皇軍勇士の艱難辛苦と幾多肉彈散華の尊き犧牲に依る結果なる認識を深め留守を擔ふ市民一同は益々其業務に精勵し銃後の責務を全ふすべく努め居り候、時下厳寒の砌り充分健康に留意せられ前途遼遠なる戰局に處し更に一段の御奮闘あらん事を希上候、茲に市民を代表し敵都陥落の祝意を表すると共に慰問の誠意を披瀝し偏に武運長久を祈願致候。

小名濱消防本部
落成式

小名濱町消防組では豫ねて新築工事中の消防本部（自動車ポンプ置場）を竣功し明二十一日午前十一時落成式を擧行すと

平局の現金扱
廢休と延長

年末金融の爲め

平郵便局では年末金融の繁忙を考慮し來る二十六日（日曜）は平常通り午後四時まで現金受拂事務に當り公衆の利便を計る筈であるが二十九日から三十一日に至る三日間は左記の通り時間を延長爲替貯金、保險年金等の窓口取扱ひをなすと

▲二十九日午前九時より午後五時まで▲三十日及び三十一日午前九時より午後六時まで

常識講座

ショーヴィニズムは排外主義、反動的、排外的愛國主義、侵略的愛國主義の類を指す、ショーヴィングは參謀用語、單にショーと云へばテンポの早いダンス見世物、寄席、劇場、

戰地の便
捕虜の警備に支那語の勉强

平市出身　大竹庫

前略、〇〇月〇〇日勇躍某激戰地跡に上陸、堂々の進軍を續け各所を轉々して目下黄浦江岸の〇〇地に捕虜警備をなして居ります、〇〇、〇〇方面爆撃の惨狀は目もあてられぬ物凄さで〇〇〇〇が如何に困難であつたか且つ如何に激戰が展開されたかを窺ふに充分でニュース以上のものでした、南進するにつれ戰闘後間もないだけ屍体が點在し新戰場の感を深くします、

皇軍は隅々まで頑張り眞の平和回復に全力を集中、槌の音も勇ましく日本の偉大さ强力さを感ぜしめ胸のすく思ひが致します、

クリークの水を飲み野生の豚や犬を鍋として舌鼓を打ちトーチカに露營する体驗も踏みました、しかしクリークには屍体が浮きつ沈みつしてゐるのに平氣で飲むのですから戰地でなくば味ふことの出來ぬ痛快事です

第一線部隊の苦闘に想像以上のものがありますが我等は内地の想像とは反した面白い愉快なものです、捕虜は約一千名居り中尉（支那）が隊長となり尉官が班長で極めて統制と命令も絶對服從で從順に働きます、

貨物の積卸し雜用等の使役に便利されてゐますが亡國の民は粗食に堪えながら豚の如き生活にてそれだけの運命だと泌々感じられます

犧牲者の〇〇〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、氣候は内地と相違なく危險も當分ない見込みで支那語もお蔭で習得出來るし極めて便利で幸福感に滿たされてゐます、

益々元氣です御休心下さい年末御繁忙の折柄御多祥を祈ます（十二月六日）

驛長助役異動
今二十日發令

水戸運輸事務所管内驛長助役級に今二十日異動を發表されたが平地方關係の更迭左の如くである

平驛首席助役竹内孝（常磐線石神驛長に）同後任水郡線爪連驛長伊藤辰雄▲勿來驛長正村義一（病氣缺勤中を水戸事務所勤務に）同後任南中郷驛長麻植義一、南中郷驛長後任は水郡線上管谷驛長塚本彦衛門（以上）

負債整理の指導

縣經濟更生課加藤産業主事は昨十九日から石城郡に出張負債整理組合の指導説明に當つてゐる

戰捷祈願の大祭

石城郡夏井村の管波鎮座縣社大國魂神社では皇軍の戰捷と出征軍人武運長久祈願大祭を昨十九日及び今二十日の兩日執行され參拜者に箱札守護を贈つた

産組事業報告書
作製指導

石城郡下三十餘の産業組合は事業報告書の作製期に當り今二十日午前十時から平市團体事務所樓上で縣經濟更生課から星主事補出張その指導を受けた

小名濱消防檢閲

小名濱町消防組の秋季消防檢閲は明二十一日午前五時招集を以て行はれ模擬火災その他の演習を終つて本部新築落成式に全員の出席をなすと

二青年の家出

宮城縣宮城郡利府村の赤沼字須賀八八宍戸已代治吉は去る八月から縣内鹽釜丸S罐詰工場に働いてゐたが今十二月一日同僚の及川登、工藤要吉三名と共に行方不明となり石城地方の炭礦に居る模樣を傳へられてゐるが同人等の逃走は及川の教唆によるものらしく宍戸の義兄櫻井清藏から今二十日平署に捜索方を願出た

今晩は北西の風、晴
明日は北西の風、晴（一時曇）
（小名濱觀測所）

養狐の初步、年中行事（一）

飼育飼料其の他

從來養狐業なるものは北緯四十二、三度以北（北海道並びに樺太）の專有業であつた觀があつたが最近では東北及び信州地方に於ても盛んに飼育經營されて來た、そこで養狐の飼ひ方を紹介して飼育上の參考として北海道廳經濟部畜産課農林技手小崎將氏の述ぶるところを上げて見やう、

飼育場と種類

（イ）土地は成るべく南方に傾斜して良く乾燥すること

（ロ）道路、鐵道または多人數の集合する場所或は騷音を生ずる工場等に餘り接近せぬこと、

（ハ）場内には若干の樹木殊に潤葉樹を有すること、狐舍建設と同時に生長の早い樹木を植え付ける方が便利である、

種狐（1）は血統が明らかで健康な狐であること、

（2）骨格は充實し体型が均等であること、

（3）被毛が長く密生してゐること、

（4）なかんづく刺毛が長く密生し褐色を呈せざること

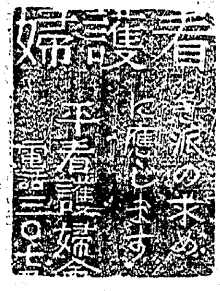
（5）綿毛は綿毛でないこと

（6）銀は二分の一程度を中心とし分布が均等で銀色を呈せぬこと、

牡狐舍、牝狐舍は狐を收容する場所であるから成るべく爽快に生活させ健康と育兒に適する樣につくることが肝要である、狐舍の面積は一定の標三間（四坪半）は必要であると思ふ、

正確なる計量器指定販賣
体温計（各種）寒暖計
平市五丁目角
山野邊藥局

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は
平市町田



年末、年始の御進物には
贈って便利！
受けて重寶
ツルヤの商品券を
その他、防寒洋品
化粧品、箱入豊富
ツルヤ
平四・電一四〇

産婦人科
外科
藥局
院長 醫學博士 木村寅次郎
內科 木宗八
藥劑師 大岩俊雄
平市新川町九一
入院隨意
病室完備
木村病院
電話一六四番

診療科目
一、內科、一般
保存科、補綴科、齒槽膿漏科、齒列矯正科、小兒齒科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向ひ）
院長 日本齒科醫學士 中野瞳次
日本齒科醫學士 西川誠
中野齒科醫院
電話五〇九番

診療科目
口腔外科、補綴科
保存科、齒列矯正科
小兒齒科、
（其他齒科一般）
毎日晝夜診療
日曜午後休み
平市田町（藤田女學校前）
齋藤齒科醫院
東京齒科醫學士 齋藤賢三

內科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町
電話五一三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

專門
皮膚科
泌尿器科
性病科
診療時間 午前八時より午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
看護婦至急入用
平市田町 電話六九一番
江尻醫院

病室增築、手術室完備
產科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二
平市新川町 電話三六九番

郡市聯合農產共進

來る廿三日から平市に於て

褒賞授與式は廿五日

金剛石鉄筆
良品廉價

五十嵐獻金

岡有林間伐で

石城郡上小川村消防組では同村所在の國有林の間伐に總員

小川消防組で

濟通り製綿業の協議會

今日平市に於て

債券部
横山商店
平市仲間町
振替東京九〇六一〇番
電話二七一番

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「內臟外科・一般外科皮膚泌尿器科」の診療に從事せしむ
平病院
（平市元共濟病院跡）
電話六四一番
院主 醫學博士 鈴木定藏
內科 院長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
內臟外科 副院長 高橋俊幸
一般外科
皮膚泌尿器科
レントゲン科 部長 鈴木定藏
物理的療法科
藥劑科 部長 岡田重德
吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで夜間診療に從事す（急患は此の限にあらず）

表代城磐酒
美味濟經
ヤマワル醬油
山崎合名會社
電話十番